自動化検討講習資料

~生產能力向上編2~ ♣





令和7年度食品企業生産性向上推進委託事業

- 1.目的 生産能力向上 ☆重点する改善課題
 - 1) 生産能力向上 現状 10袋/名
 - ⇒目標 : 30袋/分
 - 2)生産人員改善現状 1名(シール作業)
 - **⇒目標 : 1名**
 - 3) 品質面の向上 現状
 - ⇒目標 :

2. 製品情報

1)対象:1種類(袋)サイズは同じで内容物が異なる

2) 生產能力:30個/分

3) サイズ : W100×L200 (mm)

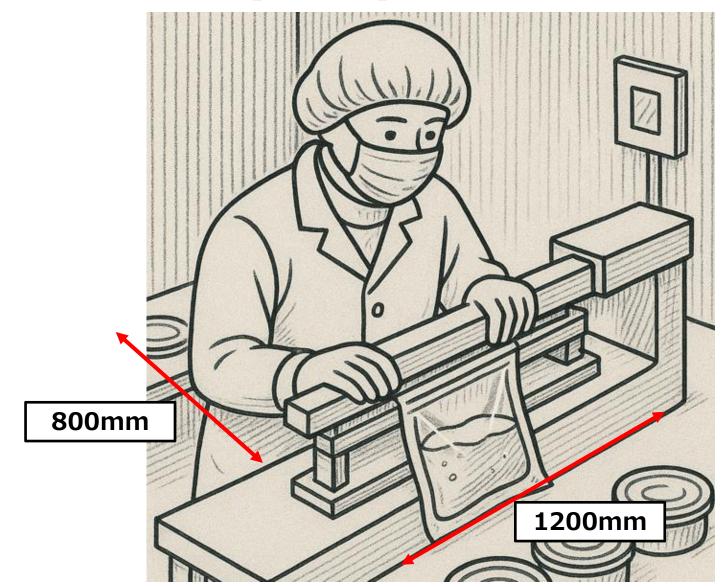
4) 仕上り : 31目

5) シール中 : 10(mm)



3. 製造ライン動画、資料、図面 (現在の作業風景)

設置可能スペース L1200*W800(mm)





4. 自動化構想(メーカー選定、選定機種)



引用元: 【バーチャル工場見学】バンドシーラー【富士宮通運】 https://www.youtube.com/watch?v=FU4ean3VPuw

5. 本提案による想定効果

効果	改善前	改善後	効果
省力化	1名	1名	年間改善コスト 0円
生產能力	約10個/分	約30個/分	既設比 300%
稼働時間	8時間	8時間	生產数効果 1,920,000円/日
トータル改善コスト			1,920,000円/年

投資コスト (予算)	1,000,000円
投資回収	0.6年
生產能力算出	30個/分×60分×8時間=14,400個 14,400個/3=4,800個×2(増加分) 単価200円×9,600個=1,920,000円 (原価含めて)